

第12週(3月16日～3月22日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

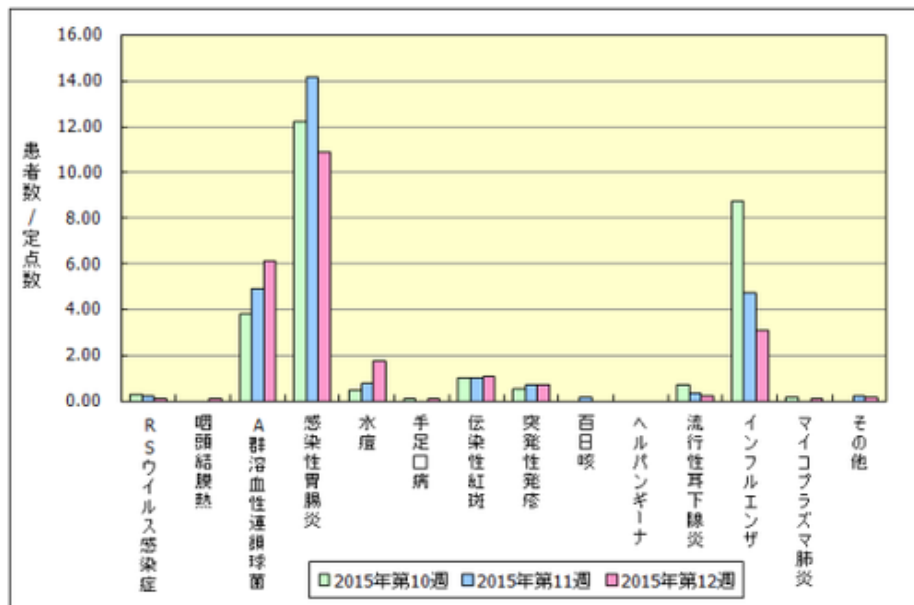
○感染性胃腸炎が、小児科定点あたり10.9人と先週より減少していますが、市内保育施設や学校からも集団発生の報告がありますので、こまめな手洗いと、嘔吐物やふん便は次亜塩素酸ナトリウムを使用して、適切に処理しましょう。

○インフルエンザは、小児科定点あたり3.1人と減少しました。

内訳 A型 24名・B型 18名

○A群溶血性連鎖球菌が、定点あたり6.1人と先週より増加しています。

接触、飛沫感染となりますので、手洗いやうがいを徹底し感染が広がらないよう注意しましょう。



第12週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第7週	2015年 第8週	2015年 第9週	2015年 第10週	2015年 第11週	2015年 第12週	中央北 部	西部	東南部	みずみ 野
RSウイルス感染症	3↓	17↑	3↓	4↑	3↓	1↓	1	0	0	0
咽頭結膜熱	0↓	3↑	3→	0↓	0→	1↑	1	0	0	0
A群溶血性連鎖球菌	51↓	82↑	69↓	53↓	69↑	86↑	22	39	13	12
感染性胃腸炎	172↓	179↑	178↓	171↓	198↑	152↓	45	36	51	20
水痘	7↓	10↑	13↑	6↓	11↑	24↑	4	5	11	4
手足口病	1↓	3↑	0↓	1↑	0↓	1↑	0	0	0	1
伝染性紅斑	21↑	8↓	15↑	14↓	14→	15↑	9	1	2	3
突発性発疹	6↑	7↑	10↑	7↓	10↑	10→	0	5	2	3
百日咳	0↓	3↑	0↓	0→	2↑	0↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	13↑	10↓	10→	10→	5↓	3↓	0	1	1	1
インフルエンザ	300↓	194↓	134↓	122↓	66↓	43↓	6	4	17	16
マイコプラズマ肺炎	1↑	0↓	0→	2↑	0↓	1↑	0	0	0	1
その他	0↓	0→	4↑	0↓	3↑	2↓	0	1	1	0

第12週疾患毎発生状況表

第12週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	3	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
1歳	0	0	2	15	2	0	1	6	0	0	0	0	0	0
2歳	1	0	0	14	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0
3歳	0	0	9	16	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
4歳	0	0	15	14	5	0	5	0	0	0	1	2	1	0
5歳	0	0	9	16	4	0	1	0	0	0	0	9	0	0
6歳	0	0	12	15	4	0	0	0	0	0	1	2	0	1
7歳	0	0	11	13	1	0	1	0	0	0	1	6	0	0
8歳	0	1	8	14	0	0	1	0	0	0	0	7	0	0
9歳	0	0	9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	8	22	1	0	2	0	0	0	0	11	0	0
10～12歳												5		
13～14歳												6		
15～19歳	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
20歳以上	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1
合計	1	1	86	152	24	1	15	10	0	0	3	43	1	2

第12週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所